

# Grüne Woche 2025

ベルリン緑の週間 - 食品産業・農業及び園芸展

開催日時： 2025年1月17日（金）-26日（日）10時-18時  
1月24日（金） 10時-20時  
開催場所： メッセ・ベルリン/ベルリン国際見本市会場  
主催： メッセ・ベルリン社  
後援： BVE/ドイツ食品産業連合会、DBV/ドイツ農民連盟

MESSE  
BERLIN

Grüne  
Woche

The global hub for agribusiness

www.gruenewoche.com



## 統計データ (Grüne Woche 2024)

出展者	1,400/60カ国
うちドイツ国外から	400
ビジター総数	300,000人
うちトレードビジター	51,000人
会期中の取引額	3,900万ユーロ
会場総面積	119,000 m <sup>2</sup>
開催間隔	毎年

## 出展対象商品・分野

### 食品全般

- ・イノベーションと食品のトレンド
- ・スタートアップ
- ・オーガニック食品・生産

### 農業、林業

- ・オーガニック・ファーミング
- ・再生可能な資源・エネルギー
- ・農村地域の開発とインフラ

### 園芸

- ・ガーデニング、造園
- ・花、植物

## 出展料

### スペースレンタル料

グループ1（食品・農業）：170€/m<sup>2</sup>～  
グループ2（園芸・キッチン）：178€/m<sup>2</sup>～

最小出展面積：12m<sup>2</sup>

AUMA料金 0.6ユーロ/m<sup>2</sup>  
出展登録料 419ユーロ

\* 詳細はお問い合わせ下さい

1926年からベルリンにて開催されているGrüne Woche（グリュエネヴォッヘ）/食品産業・農業及び園芸展は、世界のアグリビジネスに焦点をあてた「農業のダボス会議」とも呼ばれる食品・農業・園芸分野の世界屈指のメッセです。今回は2025年1月、ベルリンにて開催します。前回2024年のGrüne Wocheには、世界60カ国から1,400社が出展、30万人が来場し、大変盛況な開催となりました。

300以上のセミナーや会議が併催され、第16回“グローバル食料農業フォーラム”（Global Forum for Food and Agriculture /GFFA）には世界各国から70人の農業関係大臣や次官、2,000人の政府関係視察団、100カ国以上の科学、産業関係者が訪れた、業界における注目度の高いメッセです。

メディアの関心も高く、約19,000件の新聞記事、約13,000件のオンラインニュースが発表されFacebookのフォロワー数は30,000人に上っています。

Grüne Wocheは、食品と嗜好品の販売・テストマーケットとして、出展者のブランドイメージを強力にサポートします。豊富で多様な展示品に加え、再生可能な資源、環境にやさしい農業、食品の安全といった最新のテーマを網羅しています。さらに、ビジネスを目的とするトレードビジターとのコンタクトを確実に確保できるように、Grüne Woche Business Daysでネットワーキングの機会を提供します。

幅広い来場者に御社の製品をPRし、ネットワークを築く絶好のチャンスです。ぜひGrüne Wocheをご活用ください！

## 併催プログラム

Grüne WocheではGlobal Forum for Food and Agriculture (GFFA)をはじめ、様々なプログラムが併催されます。2025年にも、第17回GFFAをはじめ約300の会議やセミナー/フォーラムの開催が予定されています。

## オンラインサービス “Grüne Woche Plus”

出展者検索に加え、ネットワーキングツールやインタラクティブな会場マップなど、出展者とビジターを繋ぐ様々なツールをご利用いただけます。

## 対象ビジター

ドイツ、近隣諸国の一般消費者

トレードビジター

- ・農業、林業
- ・ホテル・レストラン
- ・食品産業
- ・リテイラー
- ・園芸・造園
- ・教育機関、協会、団体
- ・卸売、輸出入

メッセ・ベルリン日本代表部

〒107-0052

東京都港区赤坂 7-5-56

ドイツ文化会館4F mbj(株)内

www.messe-berlin.jp

mbj@messe-berlin.jp